

令和5年度 第2回 諏訪区地域協議会 次 第

日時：令和5年7月6日(木) 午後7時から
会場：諏訪地区公民館 集会室

延べ1時間

1 開 会

【5分】

2 議 題

(1) 自主的審議事項

- 二貫寺の森の活用について
- ・アンケート結果について

【50分】

- ・今後の協議事項について

(2) その他

3 そ の 他

(1) 次回開催日の確認

- 日時 … 令和5年7月27日(木) 午後7時から
- 会場 … 諏訪地区公民館 集会室
- 内容 …

【5分】

(2) その他

4 閉 会

令和 5 年度地域協議会アンケート集計結果

- 調査目的 …これまで地域協議会で審議した次のことについて、住民の意向との整合を検証するもの。
 - ・ 二貫寺の森の活用について
 - ・ 地域活性化の方向性について
- 検証する審議結果
 - (1) 二貫寺の森関係
 - ・ [R4.10.19 提出] 二貫寺の森の活用について（意見書）
 - ・ [R4.7.14 資料 1] （検討資料）二貫寺の森活用に係る前回会議の振り返り
 - (2) 地域活性化の方向性関係
 - ・ [R5.2.22 資料 3] 諏訪区における地域活性化の方向性（案）
- 調査期間 …R5.5.25～6.11
- 調査対象 …諏訪地区在住、勤務または活動している方で、小学校 5 年生以上の方。
- 調査方式
 - ・ 無記名の標本調査、複数項目からの選択及び記述
 - ・ 地域協議会だより全戸配布のほか、地区内の各種団体へ調査票を計 106 枚配布
- 回答人数 …76 人（うち、Web 回答 32 人、紙回答 44 人 …Web 回答率 42.1%）
- 無効回答の扱い …回答無または選択数過多は“その他”で集計
- その他 …複数回答可の回答割合の計は 100%以上となる

1 回答者について

設問	選択肢	回答数	割合	
問1 年齢を教えてください (回答は1つ)	10代	6	7.9%	■ 6
	20代	4	5.3%	■ 4
	30代	4	5.3%	■ 4
	40代	9	11.8%	■ 9
	50代	11	14.5%	■ 11
	60代	15	19.7%	■ 15
	70代	25	32.9%	■ 25
	80歳以上	2	2.6%	■ 2
		76	100.0%	
問2 お住まいは諏訪地区ですか (回答は1つ)	はい	69	90.8%	■ 69
	いいえ	7	9.2%	■ 7
		76	100.0%	

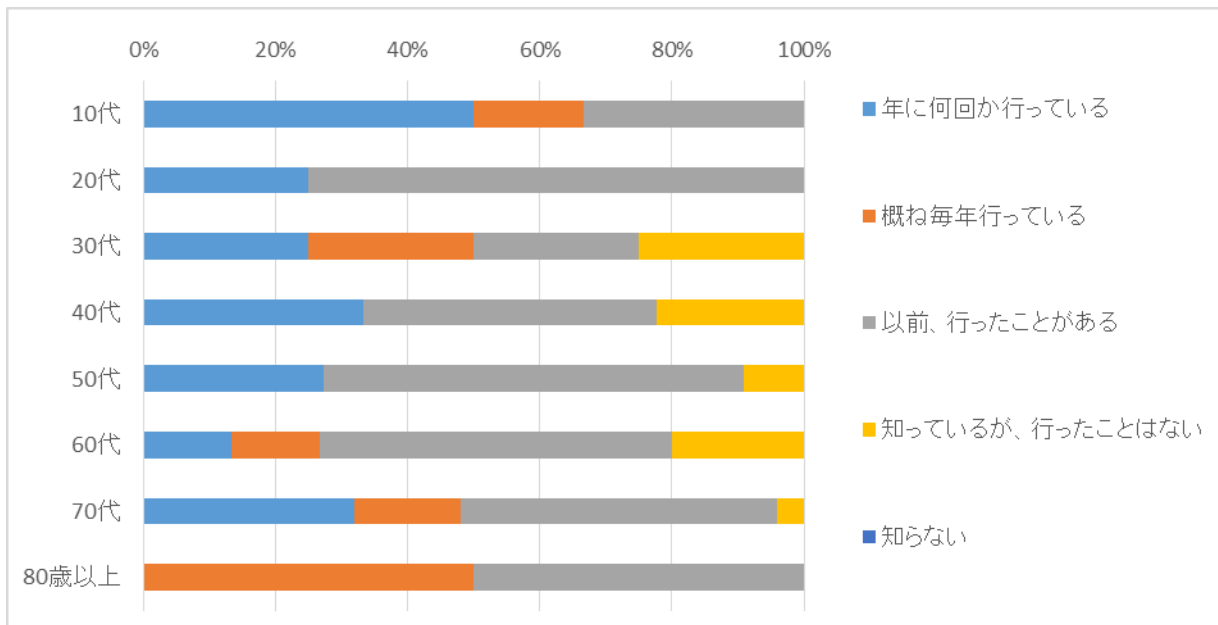
※高齢者の割合が高いため、クロス集計は年代別の内訳としている

2 「二貫寺の森」について

これまで地域協議会で審議してきた「二貫寺の森の活用」について、地域の方の二貫寺の森との関わりや活用に関する意見を確認し、今後の「目指す方向」を協議するための参考とします。

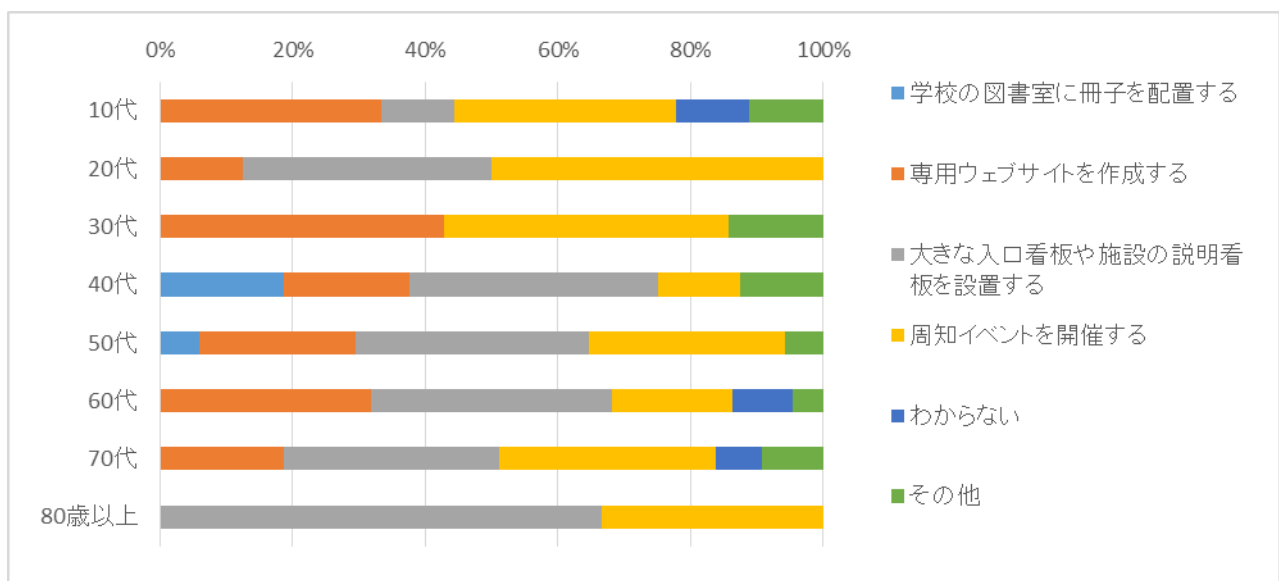
1 地域の認知度と利用頻度について

問3 「二貫寺の森」を知っていますか 行ったことはありますか (回答は1つ)	年に何回か行っている	21	27.6%	21
	概ね毎年行っている	9	11.8%	9
	以前、行ったことがある	38	50.0%	38
	知っているが、行ったことはない	8	10.5%	8
	知らない	0	0.0%	0
			76	100.0%



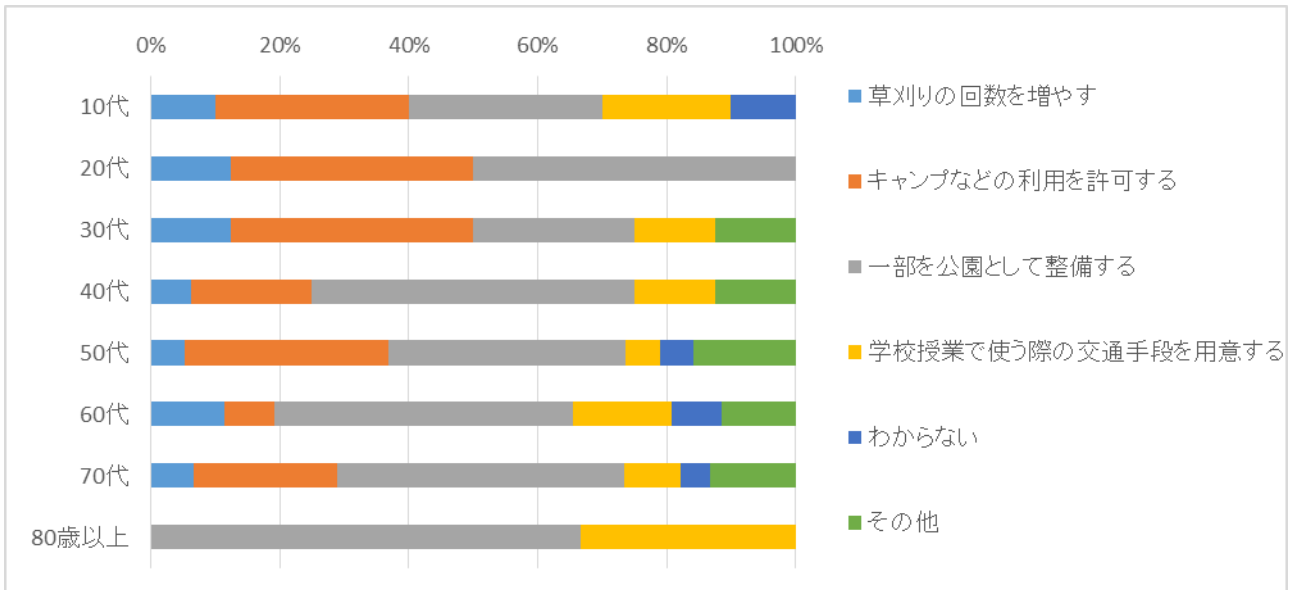
2 認知度向上のための手段について（回答は2つまで）

<p>問4 「二貫寺の森」を多くの人に知ってもらうには、どうしたらよいと思いますか。効果が高いと思うものを選んでください。（回答は2つまで）</p> <p>「その他」を選んだ場合は、具体的に記入してください。</p>	学校の図書室に冊子を配置する	4	5.3%	■ 4
	専用ウェブサイトを作成する	29	38.2%	■ 29
	大きな入口看板や施設の説明看板を設置する	40	52.6%	■ 40
	周知イベントを開催する	36	47.4%	■ 36
	わからない	6	7.9%	■ 6
	その他	16	21.1%	■ 16
	散歩道をつくる 本来の目的であった野球場建設が消滅したための苦肉の対策の二貫寺の森であるためスポーツ公園整備に変更できないか。			
	上越広報に載せる			
	Tstに参加した人に、周りに話をしてもらう			
	Twitter、InstagramなどSNSを活用する			
	SNSなどで活動を発信する			
	体験総合学習の案内を市内全小学校に伝える			
	周知イベント（区民や公民館が主催するものも含めて）市・マスコミから大々的にアピールしてもらう。			
少なくとも上越市にある保育園から大学まで最低、年に1度はイベントを計画してもらう。				
		131	172.4%	



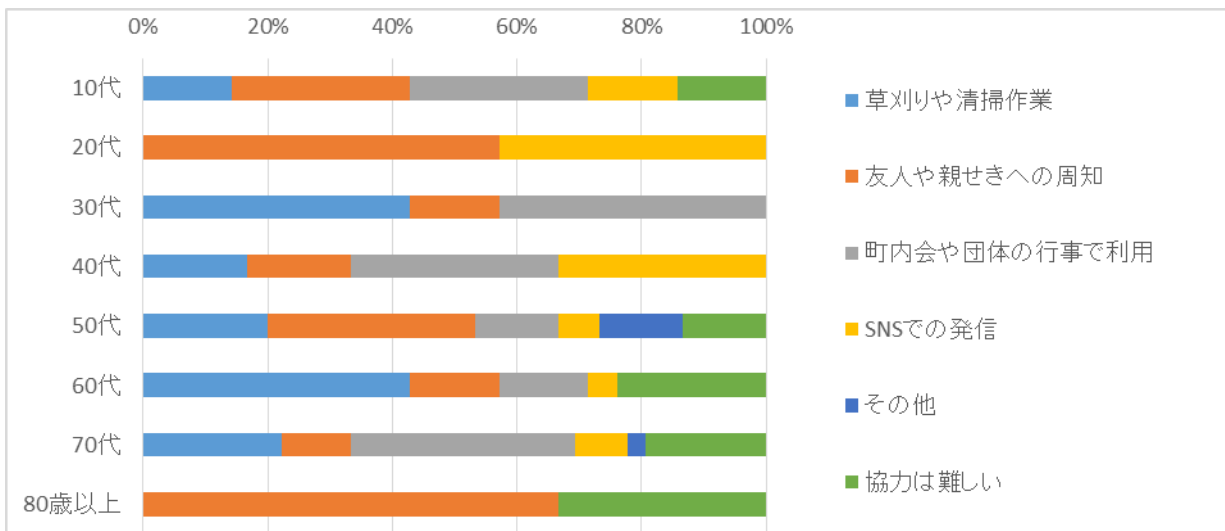
3 利用頻度向上のための手段について（回答は2つまで）

<p>問5</p> <p>「二貫寺の森」に多くの人に来てもらうには、どうしたらよいと思いますか。効果が高いと思うものを選んでください。（回答は2つまで）</p> <p>「その他」を選んだ場合は、具体的に記入してください。</p>	草刈りの回数を増やす	11	14.5%	11	
	キャンプなどの利用を許可する	30	39.5%	30	
	一部を公園として整備する	58	76.3%	58	
	学校授業で使う際の交通手段を用意する	15	19.7%	15	
	わからない	6	7.9%	6	
	その他	15	19.7%	15	
	本来の目的であった野球場建設が消滅したための苦肉の対策の二貫寺の森であるためスポーツ公園整備に変更できないか。				
	無理する事はない。自然体で良い。				
	日帰り BBQ				
	自然そのままを見れるのが、二貫寺の森だと思うが、主な通り道はしっかり歩き易く整備するべきだと思う。広場などはもう少し遊べる様に、小さな遊具、バドミントンや縄跳びなど、設置しないで良い遊具を貸し出ししたり、キャンプやバーベキューも決まりを作り、使用可能にすれ、幅広い世代に楽しんでもらえるのではないかと思う。				
	最低でも もっと県全体にアピールし、大人から子供まで自然を楽しむイベントを増やす。				
	二貫寺の森に何があって何ができるのかわからないので、そこがわかるように情報発信する。				
	駐車場 歩道の整備（舗装）				
	年に1回「二貫寺の森フェスタ」を開催する				
	イベントを行なう（有名人、音楽フェスティバル）				
現、諏訪小内（数年後に廃校）に動植物・昆虫・星等の専門的な組織（ミニ少年の家的に）を置く。フィールド（二貫寺の森）とのつながりを良く整備（行き来）して、空教室を宿泊できるようにして市内外の青少年少女の教育に役立てる。諏訪公民館を諏訪小に移設して全てに連携できるようにする。					
二貫寺の森を一般市民にPRする。					
自然環境保全地域とは言え、道砂利道・草ボウボウでは問4のイベントは誰も開かない。入口で保全地域が邪魔をしているのではないだろうか。					
上越市主催のイベントを増やす。科学館とコラボする。水辺公園をつくる。					
ビオトープを作る					
遊歩道の整備（年に数回草刈りをしているが普段は草だらけで中は歩けない）					
		135	177.6%		



4 地域で協力できる活動内容について（回答はいくつでも）

問6 「二貫寺の森」の周知や利用促進の取組が行われるとしたら、自身が協力できると思うものを選んでください。 （回答はいくつでも） 「協力は難しい」を選んだ場合はその理由を、「その他」を選んだ場合は、具体的に内容を記入してください。	草刈りや清掃作業	26	34.2%	26
	友人や親せきへの周知	23	30.3%	23
	町内会や団体の行事で利用	27	35.5%	27
	SNSでの発信	13	17.1%	13
	その他	3	3.9%	3
	上4つの取組はそれぞれ限界がある。協力も限られてくると考える。したがって廻りは緑に囲まれている施設として思い切った設備にするべきではないだろうか。全ては無理でもスポーツと憩いの場所を2本柱に何か考えてみてはどうでしょうか。入口で金はかかるからダメはダメ。 イベントの際のボランティア 二貫寺の森での活動に参加する。			
	協力は難しい（次の問6-2欄に理由を記入してください）	16	21.1%	16
	小学校のため、できない 時間的余裕 興味がない 高齢のため 他の行事もあり、高齢で物忘れ有り。 地域において諸行事が多く計画されている上、二貫寺まで管理する余裕がないのが現実である。 二貫寺の森は必要ない。スポーツ公園の早期着工を望む。 膝の具合が悪い。 何ができるかわからない			
		108	142.1%	



3 地域活性化の方向性について

これまで協議してきた「諏訪区における地域活性化の方向性」と、地域の意見の整合を図ります。

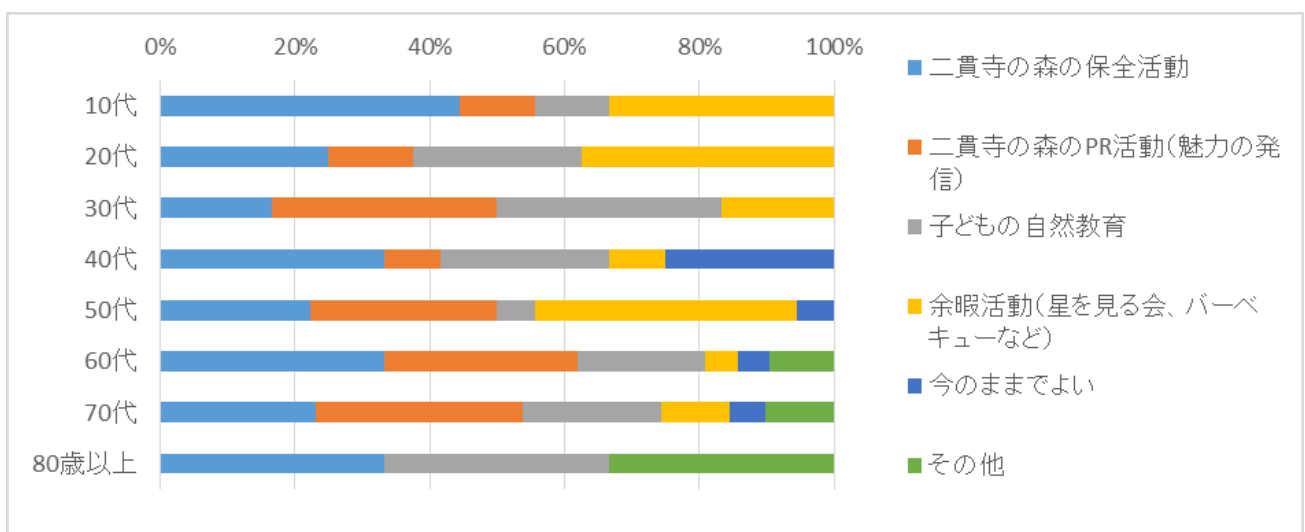
《諏訪区の地域活性化に向けて》

- 諏訪区に立地する「二貫寺の森」や、田園地帯ならではの景観と親しみやすい人柄をいかして、地域内外の人が住みたい・住み続けたいと思えるまちを目指します。

問8◆ その他「★ 諏訪区における地域活性化の方向性」の全般について、ご意見やご提案がありましたら、自由にお書きください。	14	18.4%
若い世代が積極的にイベントや町内ボランティア 活動に参加してほしい。20~60代の若い人に地域に関心を持って欲しい。		
人口減少は全国的な問題なため、やるならメディアに取り上げられる位奇抜なものでも良いと思う。		
前の問いで答えたが、活性化させるには、上越市全般の職場確保、賃金値上げが出来た上で、凝り固まった地域の意識改革ができれば、かなり変わるのではないかなと思う。難しいが。		
国としても問題になっている「安心して子供を生める、子育てができる」地域にならないと活性化に繋がらないと思う。		
人口減少対策として移住、定住促進とあるが、そもそも移住しようにも物件が少ない。また諏訪地区にはアパートなど借家として入居可能な物件が無いので子育て世代の移住がなかなか難しい。市街化調整区域の兼ね合いもあるだろうが、アパート的な集合住宅があれば移住を考える人の候補に挙がるのではないかな。		
本当に地域全体の事として考えるのであれば幅広い視野を持って取り組むべきだと思う。話が飛躍し過ぎなので地域住民の等身大の事に目を向けて頂けると幸いです。		
無駄な努力は止めましょう。		
諏訪地区公民館の早急な修繕が、建て替えを。市は何をやっているのか？		
各団体が協力して、地域の課題に取り組むことが必要。このままでは諏訪地区は消滅する。		

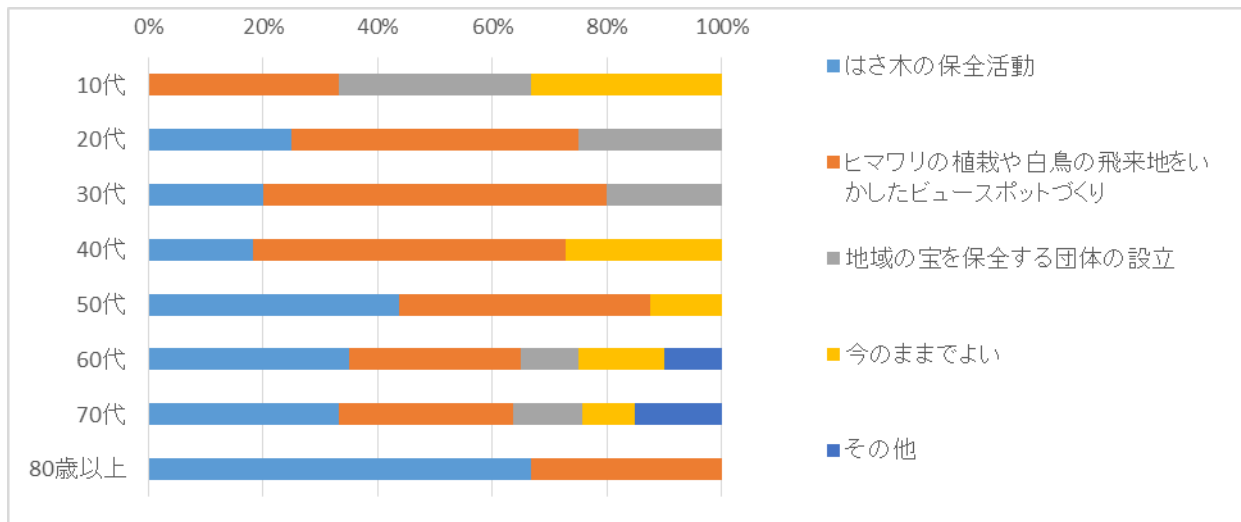
1 自然環境の保全 ……市民の森「二貫寺の森」をいかした環境教育と余暇活動の促進

問7-1 自然環境の保全	二貫寺の森の保全活動	32	42.1%		32
	二貫寺の森のPR活動(魅力の発信)	28	36.8%		28
	子どもの自然教育	22	28.9%		22
	余暇活動(星を見る会、バーベキューなど)	20	26.3%		20
	今のままでよい	7	9.2%		7
	その他	7	9.2%		7
	道路など整備				
	自然にしておくため何もしないで藪にしておくのは論外				
	問5にも示したように、ミニ少年の家的にした各分野の専門的組織を諏訪小(数年後に廃校)内に設置して公民館と連携して活用する。公民館の活用の活発化。				
	保全等々をあまり考えすぎると新しい活動等は見えてこない。思い切った行動を起こす。				
早急な施設整備					
放置状態であり近付くのも怖い現状。子供達を遊ばせたいと思う公園+自然公園に。					
		116	152.6%		



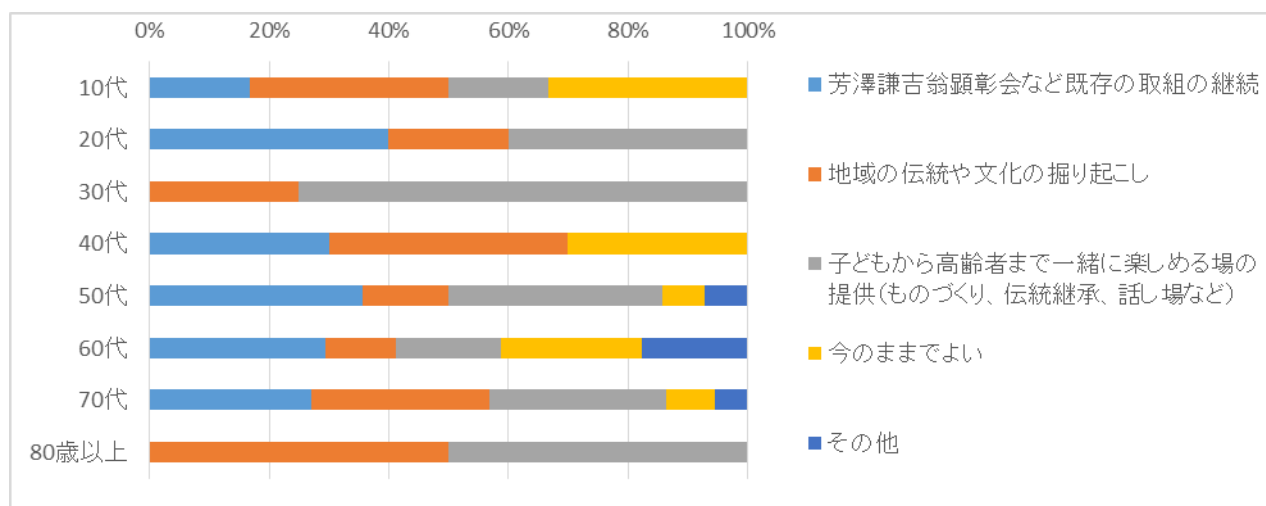
2 景観の保全 ……農村地域の美しい景観の維持と調和のとれた地域づくり

問7-2 景観の保全	はさ木の保全活動	31	40.8%	31
	ヒマワリの植栽や白鳥の飛来地をいかしたビュースポットづくり	37	48.7%	37
	地域の宝を保全する団体の設立	10	13.2%	10
	今のままでよい	13	17.1%	13
	その他	7	9.2%	7
	<p>やぶになっており近隣は鳥獣被害が出ており県道から見ると、とても入りたいとは思えない。貸畑等でスッキリした入口景観を作っては？</p> <p>保全等々をあまり考えすぎると新しい活動等は見えてこない。思い切った行動を起こす。</p> <p>歴史文化成り立ちなど冊子、看板にしてはどうか？</p>			
		98	128.9%	



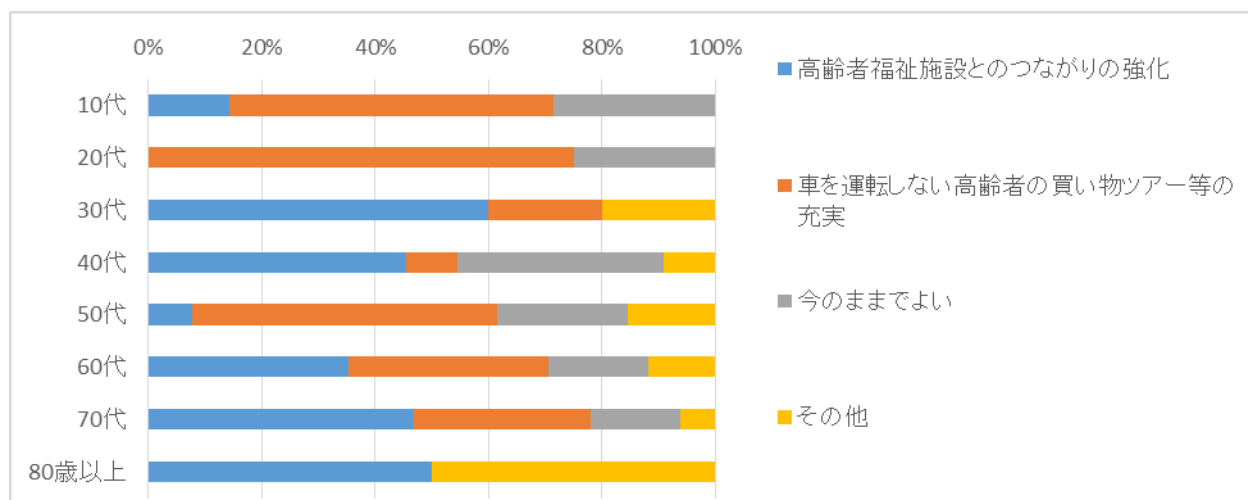
3 歴史文化の保全 ……地域の伝統や先人「芳澤謙吉」翁の顕彰と継承

問7-3 歴史文化の顕彰	芳澤謙吉翁顕彰会など既存の取組の継続	26	34.2%	26
	地域の伝統や文化の掘り起こし	25	32.9%	25
	子どもから高齢者まで一緒に楽しめる場の提供（ものづくり、伝統継承、話し場など）	27	35.5%	27
	今のままでよい	13	17.1%	13
	その他	6	7.9%	6
	歴史文化成り立ちなど冊子、看板にしてはどうか？		97	127.6%



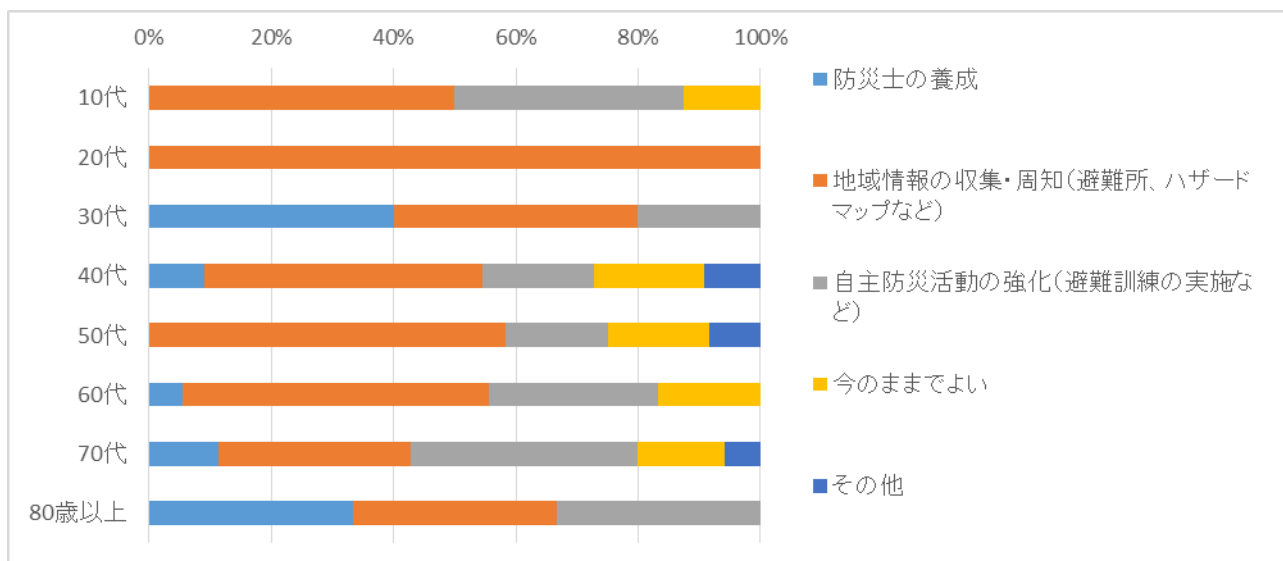
4 福祉の充実 …子どもから高齢者まで安心して暮らせる支え合いの機運の醸成

問7-4 福祉の充実	高齢者福祉施設とのつながりの強化	32	42.1%	32	
	車を運転しない高齢者の買い物ツアー等の充実	32	42.1%	32	
	今のままでよい	18	23.7%	18	
	その他	9	11.8%	9	
	地区内に店舗を誘致 公共交通（バス）が充実していない。病院等に利用出来ない。 高齢者しかいない家への声かけや見回りなど 高齢者世帯の見守り、除雪の助け合い コロナも第五類に移行し、人同士の繋がりが大丈夫になったので、高齢者施設の見学など実施し、もっと広く施設と繋がって行けば良いと思う。 地区運動会の復活				
			91	119.7%	



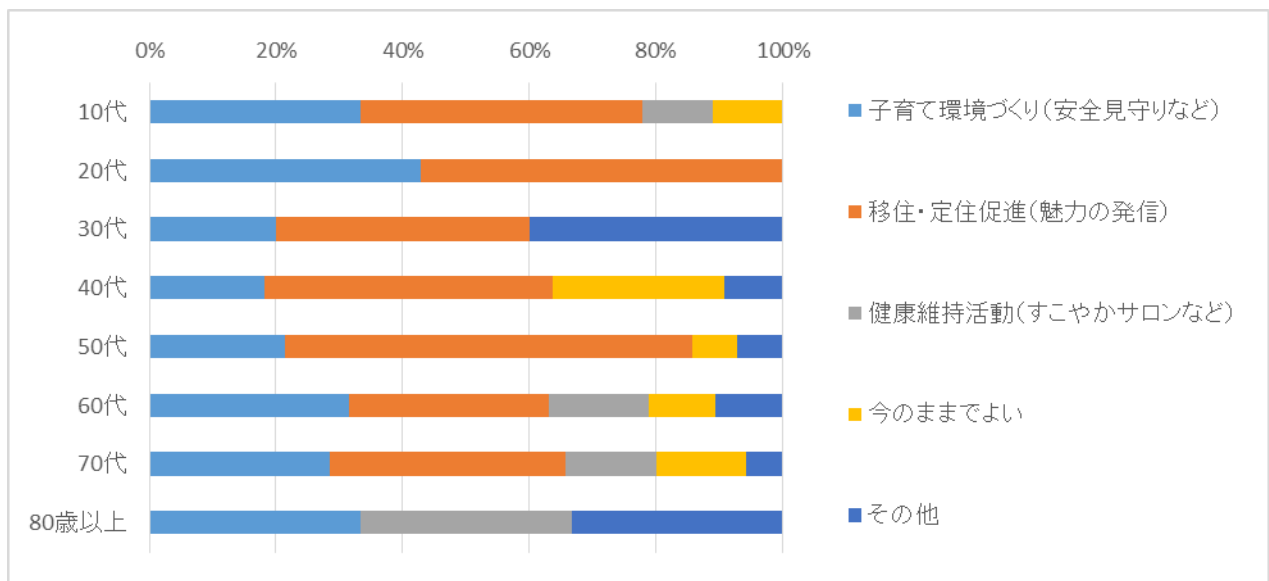
5 防災力の向上 ……安心な暮らしのための地域防災力の向上

問7-5 防災力の向上	防災士の養成	9	11.8%	■ 9
	地域情報の収集・周知（避難所、ハザードマップなど）	43	56.6%	■ 43
	自主防災活動の強化（避難訓練の実施など）	27	35.5%	■ 27
	今のままでよい	13	17.1%	■ 13
	その他	11	14.5%	■ 11
<p>当地区は比較的災害が少ない地区</p> <p>諏訪地区の消防団員は高齢化し年々減少し数年後には消防団は存続すら厳しい状況になる。そうなってからは遅いので早急に各町内から必ず2~3人程度の団員を町内会主導で選出し消防団に入団させるべきである。退団者がでたらその分の人員補充も町内会主導で行う。</p>				
		103	135.5%	



6 人口減少対策 ……地域のつながりをいかした移住・定住の促進

問7-6		件数	割合	棒グラフ
人口減少対策	子育て環境づくり(安全見守りなど)	29	38.2%	29
	移住・定住促進(魅力の発信)	42	55.3%	42
	健康維持活動(すこやかサロンなど)	10	13.2%	10
	今のままでよい	12	15.8%	12
	その他	10	13.2%	10
新規入場には現金とか？				
アパートなど借家として入居可能な物件を増やす				
小学校の統合、何か日本一や新潟県一、上越市一のものを作ってそれをアピールしてブランディングする(長野県の阿智村のように)				
手遅れにならないように				
中学校が遠いため冬は登下校に親が大変である。交通を良くしてほしい。				
移住者を募るのも一手ではあるが、その為には在住者の意識を変えるのが先決だと思う。上越市を出て行かないようにする為には、職場確保や、賃金の高い水準に持ち上げるのも必要だと思う。それも含めて意識改革だと思う。				
テーマが大きすぎて具体的に特になし。				
		103	135.5%	



アンケート結果を基にした協議の進め方について

